

平成26年度目標管理シート

【会計管理者 木下 孝男】

市の目標	将来都市像「人と人 人とみどりが響きあい 笑顔あふれる 東村山」の実現		
会計課の目標	適正な会計事務処理及び安全管理		
会計課の概要	人員	9人	予算規模 8,532千円

【具体的な取り組み】

No.	課名	総計・ 行革	項目	どの水準まで	どのような方法で	いつまでに	進捗	成果又は課題
1	会計課	行革	公金収納・支払の電子化などの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・収納データの受け渡し及び収入処理を確実にを行う。 ・紙ベースによる帳票処理の電子化に伴い、収入事務等の処理を確実にを行う。 ・公金の市指定振込用紙による振り込み件数 平成20年度比 93.3%削減を維持 ・電子振込（公共料金）の研究を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度からの国民健康保険税のコンビニ収納に伴い、収納データの受け渡し及び収入処理を確実にを行う。 ・指定金融機関と連携を図りながら確実にを行う。 ・市指定振込用紙による振り込みの削減を継続して全所管に指導する。 ・電子振込（公共料金）の情報を収集する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年7月 ・平成26年6月 ・年度末まで ・年度末まで 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・コンビニ収納のデータの受け渡し及び収入処理を確実にを行った。 ・紙ベースの帳票処理の電子化に伴う収入事務等を確実にを行った。 ・市指定振込用紙による公金の振り込み件数の削減を、平成27年度予算編成会議・事務説明会、会計事務説明会を通じ、継続して全所管に指導し、件数を平成20年度比 93.3%削減した。 ・電子振込について、東京都市会計事務協議会等で情報を収集した。